



## 第8章

# 戦時下で進むロシアの東方シフト

## ——対中国関係を中心に

新潟県立大学北東アジア研究所 教授

新井 洋史

### 【ポイント】

- 2022年2月のロシアによるウクライナ侵攻開始以降、西側諸国は対ロシア経済制裁を逐次強化してきている。こうした中であっても、ロシア経済は比較的堅調である。22年は高水準にあった油価に助けられ、23年は内需に支えられた。ロシア国民は安定した生活（消費）を続けている。
- ロシアは長年にわたり東方シフト政策を続けてきたが、直近2年間で、特に中国との経済関係強化は大幅に進んだ。この間に貿易総額は約6割増加し、中でも、中国による化石燃料の輸入や乗用車などの機械類の輸出が急増した。
- 制裁は両国間の物流ルートに変更を迫ったが、そのことによって貿易が減退することはなかった。



注目データ

### 中口間で貿易額が増加した主な品目（100万ドル）

	品目	2021	2022	2023	2023-2021	寄与度
輸入	原油	40,544	58,584	60,645	20,100	40.6%
	瀝青炭	5,588	9,182	11,078	5,490	11.1%
	天然ガス	1,511	3,981	6,436	4,925	9.9%
	その他石油製品	760	1,973	4,970	4,210	8.5%
	液化天然ガス	2,763	6,884	5,188	2,425	4.9%
	総輸入額	79,594	114,544	129,139	49,546	
輸出	乗用車（1000-1500cc）	734	688	5,766	5,031	11.5%
	乗用車（1500-3000cc）	669	839	5,008	4,340	9.9%
	トラクター（ディーゼル）	0	387	3,510	3,510	8.0%
	トラック（20トン超）	275	1,240	2,093	1,818	4.2%
	エキスカベーター	286	760	1,188	902	2.1%
	総輸出額	67,197	75,539	110,972	43,776	

資料：中国税関総署の統計数値をもとに作成